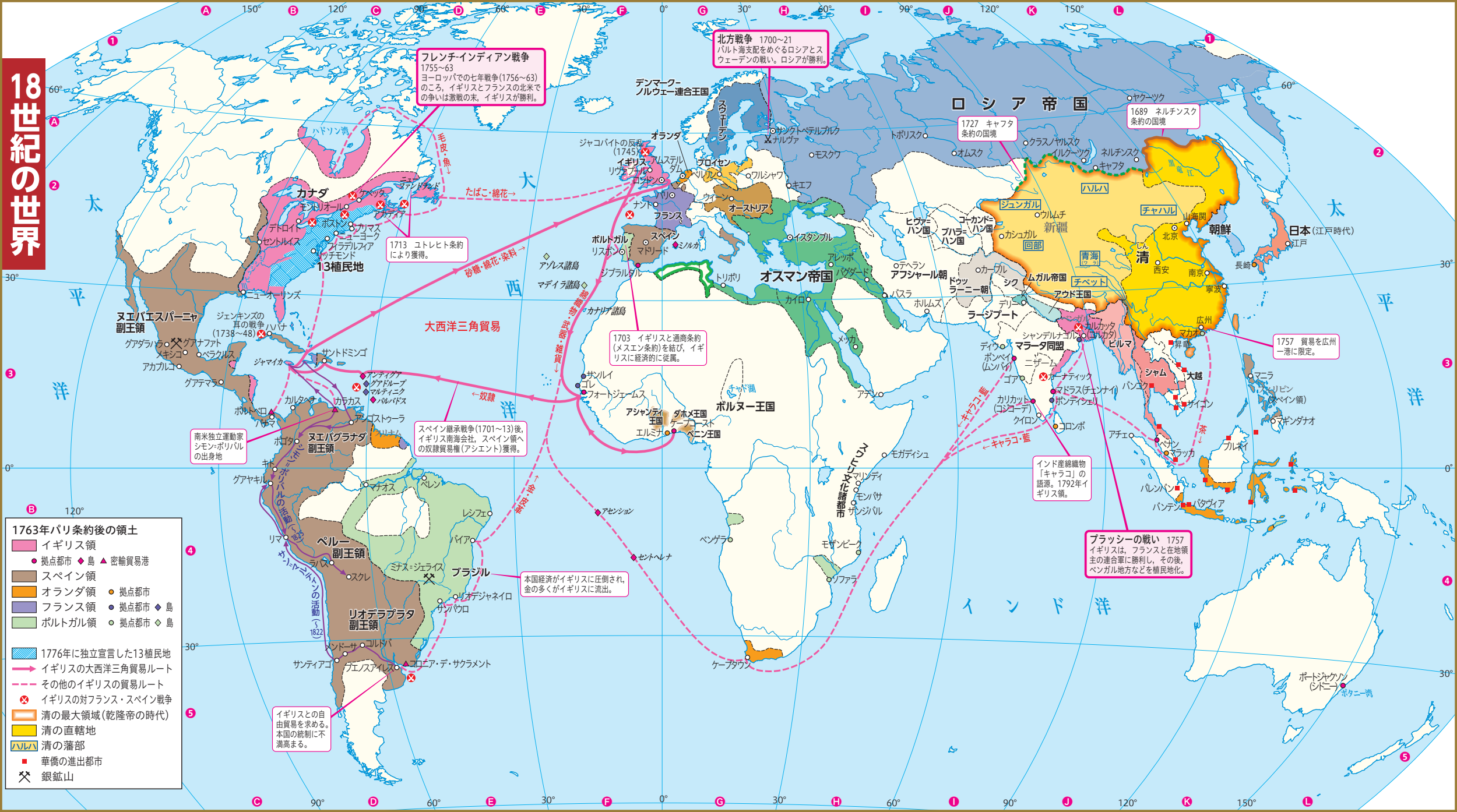


18世紀の世界



フレンチ・インディアン戦争
1755~63
ヨーロッパでの七年戦争(1756~63)のころ、イギリスとフランスの北米での争いは激戦の末、イギリスが勝利。

北方戦争 1700~21
バルト海支配をめぐるロシアとスウェーデンの戦い。ロシアが勝利。

1713 ユトレヒト条約により獲得。

1703 イギリスと通商条約(メスエン条約)を結び、イギリスに経済的に従属。

スペイン継承戦争(1701~13)後、イギリス南海会社、スペイン領への奴隷貿易権(アシエンタ)獲得。

本国経済がイギリスに圧倒され、金の多くがイギリスに流出。

イギリスとの自由貿易を求める。本国の統制に不満高まる。

ブラッシーの戦い 1757
イギリスは、フランスと在地領主の連合軍に勝利し、その後、ベンガル地方などを植民地化。

1757 貿易を廣州一港に限定。

インド産綿織物「キャラコ」の語源。1792年イギリス領。

- 1763年パリ条約後の領土**
- イギリス領
 - 拠点都市
 - ◆ 島
 - ▲ 密輸貿易港
 - スペイン領
 - オランダ領
 - 拠点都市
 - フランス領
 - 拠点都市
 - ◆ 島
 - ポルトガル領
 - 拠点都市
 - ◆ 島
- 1776年に独立宣言した13植民地
- イギリスの大西洋三角貿易ルート
 - - - その他のイギリスの貿易ルート
 - ✕ イギリスの対フランス・スペイン戦争
 - 清の最大領域(乾隆帝の時代)
 - 清の直轄地
 - 清の藩部
 - 華僑の進出都市
 - 銀鉱山